

業況DIは3.2ポイントの低下

～令和元年4・6月期中小企業景気動向調査結果～

公益財団法人神奈川産業振興センター（KIP）では、四半期ごとに県内中小企業の景気動向等を把握するため、県内中小企業2,000社を対象とした「中小企業景気動向調査」を実施しています。

令和元年4・6月期の調査結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

◇要 旨

- 総合の業況DIは、前期比3.2ポイント低下の▲20.3となりました。
- 経営状況では、売上DIは前期比1.3ポイント上昇の▲18.9、また、採算DIは同2.1ポイント上昇の▲25.6となりました。
- 業種別の業況DIでは、製造業は前期比10.2ポイント低下の▲14.7となりました。中分類では、一般機械は同17.5ポイント低下の▲8.5、電気機械は同12.2ポイント低下の▲22.6、輸送用機械は同3.4ポイント上昇の0.0となりました。
- 建設業の業況DIは、前期比14.0ポイント低下の0.8となりました。
- 商業・サービス業の業況DIは、前期比4.2ポイント上昇の▲29.9となりました。商業・サービス業の内訳を見ますと、卸売業は同9.6ポイント上昇の▲16.9、小売業は同2.8ポイント上昇の▲49.8、飲食店は同26.7ポイント上昇の▲10.8、サービス業は同3.6ポイント低下の▲13.5となりました。
- 今後の総合の業況DIを見ると、3ヵ月後は現在比6.2ポイント低下の▲26.5、半年後は同10.4ポイント低下の▲30.7を見込んでいます。

▼本件に関するお問い合わせ先

(公財) 神奈川産業振興センター (KIP)

(Kanagawa Industrial Promotion Center)

事業部経営総合相談課 藤田

TEL 045-633-5201 FAX 045-633-5194

URL <http://www.kipc.or.jp/> E-mail: soudan@kipc.or.jp